

## ⑩ 島林武吉郎紀功碑



嘉永5年11月28日、島林友吉郎の長男として誕生する。

朝山村時代、産業・行政の進展に多大な力を尽くした。中でも、イグサの栽培と蘭麩の生産を奨励、板ワカメの製法を日御碕に学び、従来のシポリメからの改良、養蚕の奨励と共に蚕種の製造を手掛けるなど、殖産興業に早くから力を注いだ。

明治19年には、安濃郡から定員1名の県会議員に選出され、明治27年まで8カ年在住し、その間明治22年に町村制施行とともに村会議員も兼ねた。

大正9年秋、その功績を後世に伝えるため村内有志によって紀功碑が建てられました。

### 石碑の位置

